

ANTA NEWS

vol.275

2024

3

march



がんばろう！日本

巻頭言

新たな一步を踏み出そう／ANTA会長

特集

「第18回 国内観光活性化フォーラム in あいち」を開催

協会情報

第52回 常任理事会

令和5年度 ANTA主催 苦情対応勉強会を実施

令和5年度 ANTA・JATA共催 苦情対応セミナーを実施

令和5年度 旅行業務取扱管理者定期研修の開催



ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

一般社団法人 全国旅行業協会

巻頭言

新たな一步を踏み出そう／ANTA二階会長 …………… 2

特集

「第18回 国内観光活性化フォーラム in あいち」を開催 …………… 3～11

協会情報

第52回 常任理事会 …………… 12

令和5年度 ANTA主催 苦情対応勉強会を実施 …………… 14

令和5年度 ANTA・JATA共催 苦情対応セミナーを実施 …………… 14

令和5年度 旅行業務取扱管理者定期研修の開催 …………… 15

支部だより／群馬県支部・兵庫県支部 …………… 16・17

お知らせ／(一社)東京都旅行業協会・(一社)福井県旅行業協会 … 18～20
北海道旅行業協同組合

観光庁 主要旅行業者の旅行取扱状況速報 …………… 26

令和5年12月・令和6年1月正会員入会者・退会者 …………… 28・29

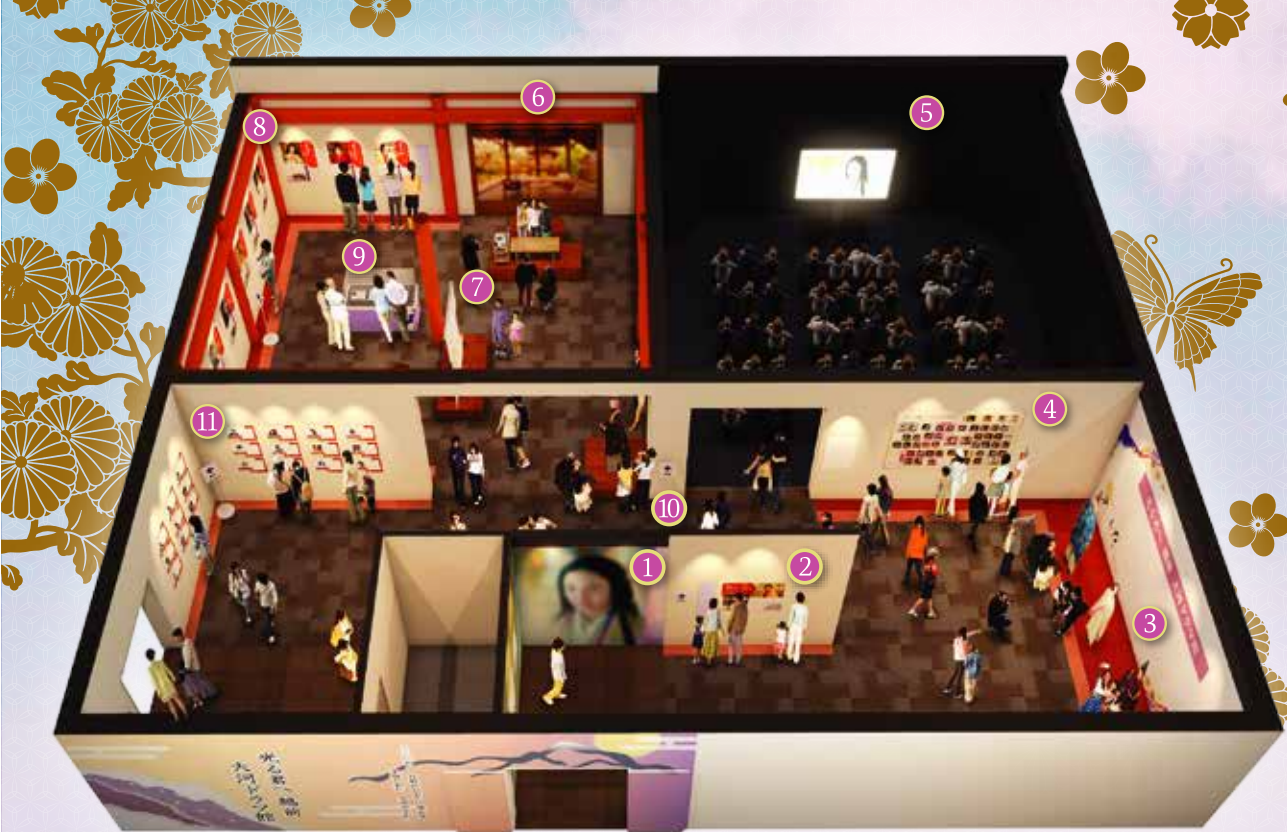
パズルでひと息／全旅協の動き …………… 32

コラム

連載「添乗からのメッセージ」(第77回) …………… 23・24



〈表紙の写真〉
石川県／兼六園茶店通り
イシカワケン ケンロウエン チャミセドオリ
兼六園の桂坂口近くには、茶店や土産物店が立ち並ぶ茶店通りがあります。通称「江戸町通り」とも呼ばれ昔の風情が色濃く残る人気の観光スポットです。



- ① エントランス ② 「光る君へ」入門編 ③ 等身大パネル(フォトスポット)
- ④ 人物相関図 ⑤ 大河ドラマ館4Kシアター ⑥ 父・為時の居室と書道具(フォトスポット)
- ⑦ 衣装展示 ⑧ 登場人物紹介 ⑨ 小道具展示
- ⑩ 特集パネル3種 ⑪ エンディング

©NHKエンタープライズ
※パースはイメージです。
※展示内容は時期により変更となる可能性があります。

【開催期間】

令和6年2月23日(金/祝)
～令和6年12月30日(月)

【会場】

武生中央公園屋内催事場「しきぶきぶんミュージアム」内
〒915-0382 福井県越前市高瀬二丁目27-7-1

【開館時間】

9:00～17:00 (最終入場16:30)
●開催日、開館時間は、主催者等の都合により予告なく変更となる場合があります。

【休館日】

無 休

【入場料】

大人／600円、小人(小・中学生)／200円、
未就学児 無料 ※障がい者手帳持参者は各区分の半額、
引率者は1名まで無料

【駐車場】

あり



紫式部が暮らした越前市

紫式部が生涯でただ一度、都を離れて暮らした地、福井県越前市の名所を紹介します。



福井県(一社)福井県観光連盟越前が恋の学園「しきぶきぶん」をコンセプトに描かれました。



紫式部公園



紫式部像



紫ゆかりの館



越前市武生公会堂記念館



紫式部プロジェクト推進協議会

ホームページはこちら→



【問合せ】光る君へ 越前 大河ドラマ館運営本部

☎ 0778-22-5377



特集

「第18回国内観光活性化フォーラム in あいち」を開催 「新しい旅立ちじや 皆の者、出陣！」 1500名の会員・観光関係者が来場



令和6年2月15日(木)に「第18回国内観光活性化フォーラム in あいち」が名古屋市の名古屋国際会議場で、当協会の主催(株)全旅の共催により開催され、ANTA会員及び観光関係者等約1500名が参集し、旅行・観光業界の更なる発展と愛知県の観光振興に向けて決意を新たにしました。

フォーラムは、地元行政との連携により、地域の観光資源のPRと、送客を促進し、開催地の観光振興を図ることを目的に、2003年から実施している当協会最大の事業の一つである。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へ引き下げられてから初めてとなる今回のフォーラムでは、天下統一に向けた第一歩を愛知県から踏み出した織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の戦国の三英傑のように、コロナで危機に瀕した観光業界が、観光立国の実現に向けた新たな第一歩を、愛知県で力強く踏み出す契機となる大会になることを願い、「新しい旅立ちじや 皆の者、出陣！」をスローガンに掲げ、国交省、観光庁、愛知県、名古屋市、県内の市町村、

観光関係団体等の後援を得て、盛大に開催された。

開会に先立ち、オープニングアトラクションでは、よつ葉庄内ハッピーダンスクラブによるパフォーマンスが披露された。よつ葉庄内ハッピーダンスクラブは、社会福祉法人よつ葉の会に所属するメンバーで構成され、毎年夏に開催される名古屋の大規模イベント「につぽんど真ん中祭り」にも参加するダンスチームである。「もーやっこ(分け合う)」を合言葉に、年齢や国籍、障害の有無に関わらず共生する未来の実現をテーマに3曲が演奏され、開会を待つ来場者から万雷の拍手が送られた。

二階俊博会長の「誇りをもって前進しよう！」

開会式では、地元実行委員会の森川雅史委員長が、本大会の開催に協力いただいた愛知県や各自治体、フォーラムに来場したANTA会員に対して謝辞を述べ、開会を高らかに宣言した。

その後、近藤幸二副会長より、政務のため出席がかなわなかった

二階俊博会長の主催者挨拶が代読された。二階会長は、愛知県が歴史文化、モノづくりとグルメ、豊富な観光資源を有する魅力あふれる県であるとの認識を示し、その愛知県でフォーラムの開催を実現に向けて尽力した地元実行委員会と愛知県をはじめとする地元自治体の協力に対して敬意を表した。



よつ葉庄内ハッピーダンスクラブによるオープニングアトラクション

巻頭言



新たな一步を踏み出そう



一般社団法人 全国旅行業協会
会長 二階俊博

早春の時期を迎えました。全国5,400社のANTA会員の皆様におかれましては、日々精進されていらっしゃるかと存じます。

本年の元日に最大震度7を記録する能登半島地震が発生しました。この地震により多くの尊い命が失われ、多くの方々が被災し、私たちの仲間であるANTA会員も被害を受けました。お亡くなりになられた方々に心からお悔やみを申し上げるとともに、全ての被災された方々にお見舞いを申し上げます。私たちは、この震災を片時も忘れることなく、被災された方々の立ち上がりのために、観光庁とも手を携え、しっかりと観光支援を行ってまいりたいと存じます。

さて、当協会では、去る2月15日に愛知県名古屋市の名古屋国際会議場において、当協会最大の行事である「第18回 国内観光活性化フォーラム in あいち」を開催いたしました。フォーラムには、高橋観光庁長官、大村愛知県知事、河村名古屋市長をはじめとする多数のご来賓、全国47都道府県支部の会員の皆様や観光産業関係者など、約1,500名の方々にご来場いただき、大成功裡に終了いたしました。ステージでは、観光庁観光産業課の庄司課長、タレントのガンバレルーヤのお二人によるアトラクションのほか、山形県送客キャンペーンの入賞会員及び学生がつくる着地型旅行コンテスト受賞作品の表彰、愛知県送客キャンペーンの採択なども行われ、ANTAの結束力を高める有意義な大会となりました。当協会でも、初めてとなる都市型フォーラムの成功に向けて日夜準備をされた地元愛知県支部の実行委員会の皆様の尽力にも心より敬意を表します。また、次回のフォーラムは、令和7年1月28日に東京都で開催されることとなっております。東京フォーラムも、地元の観光業界が元気となるような大会にすべく、地元実行委員会の皆様と協力して、誠心誠意取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

ときに、観光産業は、コロナ禍の3年以上にわたる大打撃を受け、ようやく本格的な復興期に差し掛かってまいりました。昨年来、国内観光需要は、インバウンド旅行も含め、見事にV字回復を成し遂げました。その一方で、世界に目を転じれば、各地で緊張の対立や戦乱が起きています。もとより観光は、平和の地にのみ成立し得る産業です。すなわち、観光産業の推進は、平和の推進にも直結するといえます。私たち5,400社のANTA会員の一人一人が“世界中の人々に笑顔と感動を与える崇高な仕事をしている”その矜持を胸に抱き、迷うことなく、日々の業務に邁進してまいりましょう。



河村たかし市長によるウェルカムトーク

域の観光復興支援に言及し、「補助率50%の北陸応援割に加え、正確な情報発信による風評被害対策など、様々な観光プロモーションを実施する」と説明し、施策への協力を呼び掛けた。

続いて、舞台では「どえらい名古屋。オンステージ」と題し、名古屋の魅力を紹介するため、河村たかし市長によるウェルカムトーク、名古屋おもてなし武将隊による迫力ある演武、ご当地アイドルグループOS☆Uのライブステージ



庄司課長による基調講演「これからの観光政策」



地元大須の魅力が詰まった曲を披露した地元アイドルグループのOS☆U



名古屋おもてなし武将隊による演武

ジが披露され、会場は大きな拍手に包まれた。



来場者で賑わうブースコーナー

展示ブース見学の時間をはさみ、「山形県送客キャンペーン」の優秀会員の表彰式が行われた。前回の山形フォーラムで地元山形県の観光振興の実現に向けて採択された同キャンペーンの表彰規程に基づき、多数の旅行者を山形県に送客した上位4社（最優秀会員の（株）和楽旅行社（宮城県）、優秀会員の（株）オーティビー（山形県、準優秀会員の羽後交通（株）（秋田県）及び（有）トランスオーシャンツーリスト（山形県）に、本部実行委員会の近藤委員長より、それぞれ表彰状と記念品が授与された。また、山形県を代表して鳥村成美山形県支部長より、送客に尽力された会員に対して謝意が述べられるとともに、キャンペーン終了後も同県への送客協力が呼び掛けられた。



山形県送客キャンペーンのお礼を述べる鳥村支部長



山形県送客キャンペーンの表彰式

引き続き、「学生がつくる愛知県の着地型旅行プランコンテスト」の表彰式が行われた。同コンテストは、愛知県が実施する「観光まちづくりアワード」との共同で、愛知県内在住の生徒・学生を対象に愛知県のご当地旅行を募集したところ、44作品の応募があり、4名の審査員による審査で決

定した最優秀賞、優秀賞2組、学校賞1校、特別賞3組が紹介され、受賞者には、近藤実行委員長より表彰状と記念品が授与された。その後、審査委員長を務めた（社）愛知県観光協会の神原仁専務理事より講評がなされた。（受賞作品は7〜10頁に掲載）



学生がつくる愛知県の着地型旅行プランコンテストの表彰式



森川地元実行委員長による開会宣言

続いて、元旦に発生した能登半島沖地震に触れ「多くの尊い命が失われ、多くの方々が被災し、ANT A会員も被害を受けた。お亡くなりになられた方々に心からお悔やみを申し上げるとともに、全ての被災された方々にお見舞いを申し上げます。この震災を忘れることなく、観光庁とも手を携え、しっかりとご支援していきたい」と寄せた。

コロナ禍で大打撃を受けた観光業界については、「国内旅行需要やインバウンド旅行のV字回復が実現し、ようやく本格的な復興期に差し掛かってきた」とし、「我が国の魅力溢れる観光資源は、日本人だけでなく、外国の人々をも惹きつけて止まない無限の可能性を秘めている」と更なる躍進への期待の言葉を述べた。また、初めての都市型フォーラムとなる今回の愛知大会は「観光産業が完全復活を果たす起点として、我が国が新しい観光立国の道を歩み出す重要な第一歩になる」と表明した。



二階会長のメッセージを代読する近藤副会長

立や戦乱が起きている状況を受けて「平和産業である観光業の推進は、平和の推進にも直結する。私たち5400社のANT A会員の一人一人が、世界中の人々に笑顔と感動を与える崇高な仕事に従事している。その矜持を胸に、迷うことなく前進しよう」と奮起を促した。

次に、来賓を代表して挨拶をした観光庁の高橋一郎長官は、冒頭、能登半島地震の発生を受けた観光庁の取り組みとして、「避難を余儀なくされている被災者が安心して生活できるよう、ホテル・運送の手に注力している。今後は北陸応援割を通して、被災地の観光支援に力を入れていく」と説明した。

続いて、観光業界の現状について、「昨年は2500万人のインバウンド観光客が訪れ、消費額は約5.3兆円の過去最高を記録するなど、国内旅行は活気を取り戻した」と評する一方で、「地方部の魅力が花開くのはこれからであり、限らない可能性を有する地方部へ、国内外からの



高橋観光庁長官による来賓挨拶

観光誘客の大きな流れを作っていかなければならない」と述べ、「そのためには、古くから地元の観光地と強い絆があり、地元を隅々まで知り尽くしたANT A会員が、地元の観光素材を活かした豊かな旅を作っていくことが肝要」とANT A会員に対する大きな期待を寄せた。

また、SDGsの考え方がキーワードになってきていることを指摘し、「観光業においても、環境面はもとより、経済的、社会的に持続可能な形で観光していかねばならない。価値を高め、価値に見合った額で販売し、それを未来に向けた成長投資・人材育成に投資することで次世代に受け継ぐ観光にしていこうと求められる」と述べた。最後に、「観光庁も、観光に携わる皆様と誇りをもつて進めるよう、全力で支援していきたい」と誓った。

引き続き、大村秀章愛知県知事より、全国から参集したANT A会員に対して歓迎の挨拶がなされ、ANT A会員に対して「きめ細やかな宿泊・運送に対して」



大村愛知県知事による歓迎挨拶

配のみならず、自治体の有する観光素材を活かした旅行商品の造成を通して、地域経済の発展と雇用の創出に貢献している」と賛辞が送られた。

挨拶の中で、「愛知県は、製造業の生産額が50兆円と日本一の産業圏。産業観光などにも力を入れており、2015年を観光元年と宣言し、観光の発展に取り組んでいる」と説明した。また、「量から質を重視した観光にシフトしていきたい」と述べ、2022年に一期オープンし、2024年3月にフルオープンするジブリパークでは、「敢えて入場者数を限定し、ゆっくりと観光していただく仕組みにしている。特にフルオープン後は、一日では見切れないほどの内容となるので、連泊してゆっくりと観光してもらいたい」と語られた。

さらに、旅行需要の平準化にも注力しており、「昨年からは、休み方改革に取り組むとともに、今年度から平日の旅行を割引く、あいちすき旅キャンペーン」も実施したことを説明した。また、

その後、観光庁観光産業課の庄司郁課長から「これからの観光政策」と題し、日本の観光業界を取り巻く現況について講演がなされた。庄司課長は、コロナ禍を経た今でも、観光業が国の成長戦略の柱、地域活性化の切り札であり、国際相互理解のために重要な役割を担いつづけていることを強調したうえで「更なる発展のため、政府・観光庁では、持続可能な観光地域づくり戦略、インバウンド回復戦略、国内交流拡大戦略の3つの戦略を遂行していくこととしている」と語り、「その実現のために『特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業』や『地域観光新発見事業』といった支援事業を用意している中で、積極的に活用いただきたい」と呼び掛けた。

また、能登半島地震の被災地

観光庁による基調講演 名古屋市によるオンステージ

最後に、愛知県には歴史、産業、愛知ならではの食文化など多数の観光素材を有していることが紹介され、愛知県への送客への協力を呼び掛けた。

昨年11月21日から27日の一週間を「あいちウィーク」と定め、その間の一日を休日にしてもらうよう県内の学校に呼びかけたところ、9割もの学校に応じた。また、多数の観光地が家族旅行で賑わったとの報告を受けていると紹介し、「この旅行需要平準化の動きを全国的にも波及させていきたい」と意気込んだ。

【ANTA × 愛知県】

ANTA「学生がつくる愛知県の着地型旅行プランコンテスト」 受賞作品の紹介

(一社)全国旅行業協会では、「第18回 国内観光活性化フォーラム in あいち」の開催に当たり、「学生がつくる愛知県の着地型旅行プランコンテスト」を実施しました。本コンテストは、愛知県が実施する「観光まちづくりアワード」との共同募集により、愛知県内在住の生徒・学生を対象に、歴史・産業・工芸・自然・食・文化・祭り・伝承行事・癒しなど、県内の観光素材・観光スポットを旅行行程に盛り込んだ「着地型旅行プラン」を募集し、44作品(89名)から応募がありました。

応募作品について、令和5年12月22日に審査会(委員長 (一社)愛知県観光協会 専務理事 榊原 仁 氏)を開催し、厳正な審査の結果、下記のとおり受賞作品が決定されました。

《受賞作品》

(敬称略)

※👑につきましては、愛知県が実施する「観光まちづくりアワード」の受賞4作品となります。



最優秀賞：1組

花の王国あいちで花の魅力を知ってもらい、ロスフラワーの削減につなげよう!!👑

中京大学 今井ゼミ (青柳 佳史乃、磯谷 陽菜、清水 亜紗実)



優秀賞：2組

「明るいダークツーリズム」による産業観光

-愛の地(あいち)で戦争の闇に明るい光を照らそう-👑

椋山女学園大学 現代マネジメント学部 水野英雄ゼミ
(高橋 華、坂根 璃胡、角田 遥彩、二ノ宮 杏璃、野田 歩実、松田 成未、武藤 愛佳、山下 美並、山田 麗香)

可愛いで地球を救おう!ラーケーションツアー👑

愛知淑徳大学 交流文化学部 林大策ゼミ(畔柳 心、春日井 杏奈、小倉 瑠南、間瀬 百々花、西垣 みずほ、中谷 さくら、石倉 佳奈、安達 莉那、北村 花鈴、脇谷 藍衣)



特別賞：3組

愛知の海の豊かさと危機を実感する離島3島を巡る旅

金城学院高校(廣瀬 実玖)

IKD ~イン飛島村 かわくだり だいさくせん~👑

名古屋市立大学 人文社会学部現代社会学科 三浦ゼミ(田中 優斗、伊藤 安珠、上杉 さくら、河原 紬希、酒井 莉子、佐藤 紗良、志水 万里菜、長井 柊策、中子 穂乃佳、細江 唯月)

泊って学ぶ! 地元企業とSDGs~ 愛知の未来を支える者たちへ ~

中京大学 坂田隆文ゼミ(竹内 萌恵、上久保 百華)

学校賞

名城大学附属高等学校の皆様

《審査員》

(一社)愛知県観光協会 専務理事 榊原 仁

第18回 国内観光活性化フォーラム in あいち

//

(株)全旅 代表取締役社長 中間 幹夫

本部実行委員長 近藤 幸二

地元実行委員長 森川 雅史

《募集テーマ》

SDGsな旅であいちを楽しもう!



審査会(令和5年12月22日)



地元愛知県のエピソードを語るガンバレルーヤ

ることが提案され、会場からの賛同の拍手をもって採択された。続いてのトークアトラクションでは、お笑い芸人「ガンバレルーヤ」が登場し、会場を盛り上げた。テレビでも活躍するガンバレルーヤの二人による軽快な漫才や、愛知県出身のよしこさんからは愛知にまつわる心温まるエピソードトークなどが披露され、会場は大いに賑わった。

その後、次回フォーラム開催地への引継式が行われ、地元実行委員会の森川委員長から京浜



愛知県への10万人送客CPを提案する駒井副会長



次回フォーラムへの意気込みを語る村山支部長と東京都支部会員

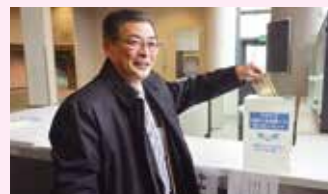


大会旗が森川委員長から村山京浜議長へ引き渡された

第18回国内観光活性化フォーラムの閉会後、会場を変え、名古屋東急ホテルで懇親交流会が開催された。開宴に先立ち、フルートとピアノによる美しいハーモニーによる歓迎演奏が披露された後、地元実行委員会の大野静雄副委員長からの開会宣言でスタートし、続いて、大村愛知県知事、河村名古屋市長の歓迎挨拶が行われ、乾杯の発声は(公社)日本観光振興協会の最明仁理事長よ

懇親交流会を開催
地元の食材が振舞われ、観光関係者間での交流を深める

ら閉会が宣言され、第18回国内観光活性化フォーラム in あいち は、盛況のうち閉幕を閉じた。なお、次回フォーラムは、令和7年1月28日(火)に東京都での開催が予定されている。



受付では能登半島地震の被災者への義援金を募集した



北副会長による閉会宣言



衆議院議員の伊藤忠彦先生も東京から駆け付けた



日本観光振興協会の最明理事長による乾杯挨拶



大野地元副委員長による懇親会開会挨拶

りなされた。懇親会では、中国の伝統的な二胡の演奏が披露されるなかで、名古屋コーチン、手羽先、味噌カツなど名物料理が振舞われ、参加者



500名以上の参加者で賑わった懇親交流会



近藤副会長による閉会挨拶

は歓談しながら「なこやめし」を堪能した。最後に、近藤副会長より、閉会宣言がなされ、懇親交流会が盛会裡に終了した。

優 秀 賞

作品名

可愛いで地球を救おう！ラーケーションツアー

エリア 常滑市、西尾市佐久島 想定期間 春・秋の土日開催及び3月・9月の平日開催



可愛いで地球を救おう！

ポイント①

海洋プラスチックアクセサリーの制作によって環境問題を考察し、このワークショップをメインとした「海+ものづくり+環境学習」の要素を盛り込んだツアープランである。

ポイント②

「可愛い」モノを作って地球環境を学ぶこのツアーには、老若男女が参加することができるプログラムであるが、「ラーケーション」という新たな観光施策を取り組みを活かしたプランである。

ポイント③

このツアーを通して、SDGs目標の「11.住み続けられるまちづくりを」、「13.気候変動に具体的な対策を」、「14.海の豊かさを守ろう」を実現する。

【ツアー時間及び行程】

- ・10:00から15:00までの5時間程度(昼食休憩1時間を含む)
- ・昼食付きのツアー以外は、お弁当を持参
- ・現地までの往復時間は除く

①集合場所にて「海洋汚染問題」についての学習

- ・紙芝居方式等での説明と参加者のみなさんとやり取りしながら学ぶ
- ・スタッフはさかなクンのような扮装で登場

②海岸での海洋ゴミ拾い

- ・安全面での注意を説明(手袋などの着用)
- ・拾った海洋プラゴミを数量や重量で競うコンテスト形式で行い、ゴミ拾いのモチベーションを高める。優勝者には簡単なプレゼントも用意
- ・ゴミ袋もおしゃれなモノで統一するなど海洋ゴミ拾い自体も演出
- ・海岸に海洋ゴミが少ない場合は、事前に当該地区で拾い集めた在庫の海洋ゴミを使用(ツアー参加者に事前に説明)

③拾ったゴミの洗浄、分別

- ・ワークショップ会場(もしくは海岸近く)でゴミの洗浄、分別をする。

④海洋ゴミを素材とした「海洋アクセサリー」の制作ワークショップの実施

- ・イヤリングや指輪の制作

⑤オプショナル:地域の名物弁当と地域課題の講演

特 別 賞

作品名

愛知の海の豊かさと危機を実感する離島3島を巡る旅

エリア 佐久島、日間賀島、篠島



佐久島(イメージ)



佐久島(イメージ)

ポイント①

西尾市の佐久島、南知多町の日間賀島と篠島といったように行政区画が異なり1日で3島を楽しむことができないところに、巡回船を導入する。愛知県の離島3島を一気に回れるようになることで、往来する観光客の増加が見込める。

ポイント②

各島それぞれにスポット、アート、海、食べ物、釣り、ウォーキング、動物との触れ合いなど、独自の魅力が沢山あり、毎回テーマを決めることによって、3島食べ歩き、3島をウォーキングコンプリート、3島での釣れる時間によって釣り場の変更など、島の魅力を知ってもらいリピーターを増やす。

ポイント③

SDGsの「14.海の豊かさを守ろう」、「15.陸の豊かさを守ろう」に関連するツアー行程となっている。

【巡回船のコース】

佐久島(東港)→⑩→篠島→⑩→日間賀島(東港)→⑤→日間賀島(西港)→⑩→佐久島(西港)→⑤→佐久島(東港)→篠島→⑩→日間賀島(東港)・・・

- 一色港からも河和港からも、師崎からも、伊良湖港からも3島すべてを巡ることができる。
- 電車で出かければ、一色港、河和港、伊良湖港で往路と復路で異なるルートで家に帰ることができる。

最優秀賞

作品名

花の王国あいちで花の魅力を知ってもらい、ロスフラワーの削減につなげよう！！

エリア 南知多町、常滑市、豊明市、豊橋市、田原市 旅行日程 1泊2日



観光農園花ひろば

ポイント①「花づくしの1泊2日」

花の魅力を花畑といった景観を楽しむ自然型観光だけではなく、「体験」「見学」「食事」「宿泊」など多方面で、随所に「花」を感じてもらうツアー行程となっている。

ポイント②「花の王国の認知度向上とフラワーロスの削減」

花の生産量全国1位の愛知県の強みと、「観光」を掛け合わせて、花の王国の認知度向上と花の魅力を伝えることで、「フラワーロス」の削減につなげる。ロスに着目することで、SDGsの12番「つくる責任 つかう責任」の取組に関連し、フードロスなど幅広い「ロス」問題に理解・意識してもらうきっかけづくりになる。



のんほいパーク

【1日目】

- ①南知多町の「観光農園花ひろば」を訪れ、四季折々の花を楽しむ。
- ②古民家スペース iwanokに併設されている「まわるカフェ」で昼食。
店内家具すべてが再利用からなるもので構成されており、SDGsの取組を行っている。
- ③「TOKONAME STORE」にて愛知県の地場産業である「常滑焼」の陶芸体験。
- ④常滑市のカフェ「ケティバシュカン」にて、ドライフラワーに囲まれ休憩。生花以外の花の良さを感じる。
- ⑤12種類の花をコンセプトとした客室の「ホテルウィングインターナショナルセレクト名古屋栄」にて宿泊。

【2日目】

- ①鉢花の取引が日本一を誇る市場である「愛知豊明花き地方卸売市場」を訪れて、花の取引を見学。
- ②豊橋市の「十勝庵」でエディブルフラワーを使用した「豊橋カレーうどん」を食べる。
- ③「のんほいパーク」で花を含めた幅広い植物を楽しみ、生産量全国1位を誇る田原市にある観葉植物を販売する。
- ④「あかばねロコステーション」に移動。
- ⑤「Hana・花」を訪れ、ツアーで花に興味を持った人たちがすぐに購入できるようにする。

優 秀 賞

作品名

「明るいダークツーリズム」による産業観光-愛の地で戦争の闇に明るい光を照らそう-

エリア 名古屋市、知多市・半田市・常滑市、豊川市・豊橋市

ポイント①

ダークツーリズムを愛知県の産業観光の一部として取り入れることで「明るいダークツーリズム」を実現し、教育旅行を誘致する。

ポイント②

ダークツーリズムは、戦争や災害という暗いテーマを扱うため、なかなか足を運びにくい、その他のテーマと組み合わせることで訪問しやすくなる「明るいダークツーリズム」として提案し、愛知県を平和学習の対象とすることで、教育旅行の訪問客を増やし、愛知県への理解を深めることを目指す。

ポイント③

「明るいダークツーリズム」によって、SDGsの「4.質の高い教育をみんなに」、「8.働きがいも経済成長も」、「9.産業と技術革新の基盤をつくろう」、「11.住み続けられるまちづくりを」、「16.平和と公正をすべての人に」を実現する。



豊川海軍工廠平和公園

この作品は、戦争や災害という暗いテーマを扱う「ダークツーリズム」を愛知県の産業観光の一部として取り入れ、その他のテーマと組み合わせることで「明るいダークツーリズム」を実現し、愛知県への教育旅行を誘致するようなプランとなっています。

ツアー行程

【名古屋市コース(三菱重工大江時計資料室とその周辺)】

①三菱重工大江時計資料室→②名古屋港水族館→③名古屋クルーズ(ガーデンふ頭乗船→金城ふ頭下船)→④リニア・鉄道館
(ポイント)①について、三菱重工航空技術の黎明期でもある大正期から昭和20年代までを展示範囲とし、多くの技術資料を展示している。また、日本初のロケットエンジンを搭載した局地戦闘機「秋水」の復元機も展示されている。①を見学後、②～④を見学・体験することで、教育旅行に適したコースとなる。

【知多・半田・常滑コース(半田赤レンガ建物とその周辺)】

①INAXライブミュージアム→②常滑やきもの散歩道→③新美南吉記念館→④半田赤レンガ建物→⑤ミツカンミュージアム→⑥半田運河
(ポイント)知多・半田・常滑は名古屋市に近く、製造業の工場が多くある地域であり、このコースでは半田赤レンガ建物を戦争の遺構とする。

【豊川・豊橋コース(豊川海軍工廠(こうしょう)平和公園起点)】

①豊川海軍工廠(こうしょう)平和公園→②豊川市ジオスペース館→③豊川稲荷→④のんほいパーク
(ポイント)豊川海軍工廠は、海軍の航空機や艦船などが装備する機銃とその弾丸の主力生産を担った巨大兵器工場であった。終戦間近に米軍機の爆撃を受け、2500名以上の尊い命が奪われた。平和交流館には工廠関係の説明パネルや写真パネルなどの資料が展示されており、当時の状況を実感できるよう、工夫されている。

「愛知県送客キャンペーン」 実施のご案内

送客支援ご協力をお願い

当協会では、令和6年2月15日、名古屋市の名古屋国際会議場にて「第18回 国内観光活性化フォーラム in あいち」を全国から多数の会員の参加のもと開催し、愛知県への送客目標を10万人とする「愛知県送客キャンペーン」が満場一致のもと採択されました。

つきましては、本年3月から「愛知県送客キャンペーン」を以下の要領で実施いたしますので、会員の皆様におかれましては、送客支援のご協力を賜れますよう、よろしくお願い申し上げます。

【実施要領】

1. 対象の旅行

愛知県への宿泊を伴う旅行及び日帰り旅行
*日帰り旅行は、送客人数を2分の1として算出します。

2. 対象の期間

令和6年3月1日～12月31日までの10か月間

3. 応募手続

- (1) **全旅協旅行災害補償制度・全旅協学校旅行総合補償制度**を利用した愛知県への旅行
当協会にてデータを抽出し送客実績を集計しますので、応募手続は不要です。
- (2) **全旅協旅行災害補償制度・全旅協学校旅行総合補償制度以外**を利用した愛知県への旅行
愛知県へ送客した実績が分かる書類の写し(領収書又は宿泊や施設利用等を証明できる書類及び最終日程表)と別紙1を本部事務局へ令和6年12月27日(金)(必着)までにご提出ください。(FAX又は郵送でご応募ください。)

【送客実績申込書】

<https://www.anta.or.jp/mmb/kaiin/data/r6aichi.xls>

【送付先】

(郵送)

〒107-0052

東京都港区赤坂4-2-19 赤坂シャスタースビル3階

一般社団法人 全国旅行業協会「愛知県送客キャンペーン」係

(FAX)

03-6277-8331

4. 表彰状及び記念品の贈呈

上記の旅行を実施した会員の中から、送客の多かった上位3社に対し、令和7年1月開催予定の「第19回 国内観光活性化フォーラム in Tokyo」にて、表彰状及び記念品を贈呈します。

特別賞

この作品は、ポストコロナにおける観光需要の増加に対応し、家族・子供たちの非日常体験を可能とするとともに、文化(筏師・筏)×環境(水・海洋資源活用)×体験のプランを楽しみながら伝統・環境について学ぶプランとなっています。

作品名

IKD ～イン飛島村 かわくだり だいさくせん～

エリア 飛島村 想定時期 7～8月の土日(2週間に一度)

ポイント①

飛島村は名古屋市に隣接し、名古屋駅から車で約30分とアクセスしやすいが、田園風景や豊かな水資源や自然が豊富にあるという特徴がある。山奥でしか体験できないことが多い「筏下り」が名古屋近郊で体験できる。

ポイント②

ポストコロナにおける観光需要の増加に対応し、家族・子供たちの非日常体験を可能とするとともに、「筏」を飛島村の新シンボルにして、筏師文化の継承・保全に寄与する。

ポイント③

筏師が全国的に稀少な存在であること、飛島村に拠点をもつ企業に「名古屋港筏師(いかだし)一本乗り」を行う筏師が在籍していることから、観光の題材として取り上げにくい「筏師」を中心テーマとし、「筏」について主体的に学ぶことができる機会を飛島村で提供する。

ポイント④

SDGs項目の4、11、12、14、17に関連する旅行プランとなっている。

プログラム	13:00	①筏師の講話
	13:45	②筏の作製
	15:10	③筏師の一本乗り見学
	15:30	④筏川で川下り体験
	17:30	終了

【プログラムのポイント】

①筏師の講話(場所:飛島村公民館会議室)

筏師についての歴史や文化・現状について、当日の流れや筏の作り方についても交えながら、実際に筏師として働く方のお話を聞く。

②筏作り(古政公園)

筏師が所属する「名古屋港木材倉庫(株)」と連携し、廃材となる木材を使用。浮きには、飛島村に広がる「藤前干潟」で、春と秋の年2回「藤前干潟クリーン大作戦」という清掃活動において集められた海洋ゴミを利用。環境に配慮しながらもオリジナリティ溢れる筏作りを楽しんでもらう。

③筏師の一本乗り見学

伝統的な技術である筏師の一本乗りという一般的に認知度が高いとは言えない筏師の文化について、講話に加えて実際に見学

④筏川で川下り体験

一本乗りを見学後、家族ごとに分かれて各々が作った筏に乗り、タイムアタック形式で順位を競う。タイム計測は一定間隔に配置した係員が行い、タイムで順位をつける。家族での協力が不可欠であり、筏に乗る非日常性とともに家族での時間を楽しんでもらう。

特別賞

この作品は、「地元企業とSDGs」をテーマとし、実際に地元企業へ訪問して工場見学などの「直接体験」を含む宿泊研修を学校行事として実施することで、愛知県が抱える人口の転出超過の課題を解決するためのプランとなっています。

作品名

泊って学ぶ! 地元企業とSDGs～ 愛知の未来を支える者たちへ～

エリア 名古屋市、安城市、豊田市、刈谷市、半田市、知多市 旅行日程 1泊2日

ポイント①

高校生(学校)向けに、地元企業とSDGsについての理解を深めることができる1泊2日の宿泊研修を提案することで、愛知県が抱える人口の転出超過の課題を解決する。

ポイント②

地元企業への訪問を通して、地元企業の良さや、普段関わることのない地域や施設に足を運ぶことからその地域への興味関心の高まりが期待できる。

ポイント③

宿泊先での体験学習を通して、学校生活ならではの思い出と共にSDGsに関する理解をさらに深める体験をする。

ツアー行程	【1日目】	【2日目】
	・各学校から出発	7:00 起床・朝食
	10:00 ブラザーミュージアム (移動時にバス内で昼食)	9:00 出発
	↓	10:30 アイシンコムセンター (移動時にバス内で昼食)
	12:00 デンソー高棚製作所	↓
	↓	12:30 ミツカンミュージアムMIM
	16:00 旭高原自然の家、野外教育センター ・エコ飯盒炊飯 ・入浴 ・キャンドルづくり体験	↓
	↓	15:00 知多火力発電所・知多電力館
	22:00 消灯	↓
		学校到着



ブラザーミュージアム



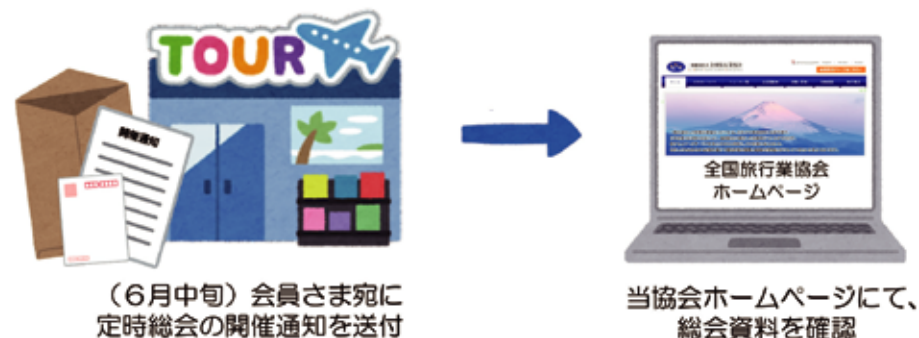
ミツカンミュージアム MIM

定時総会における総会資料の電子提供制度の導入について

令和6年6月27日（木）開催の「第60回（令和6年度）定時総会」より、下記2点
が変更となりますので、ご案内させていただきます。

1. 総会資料の電子提供制度の導入

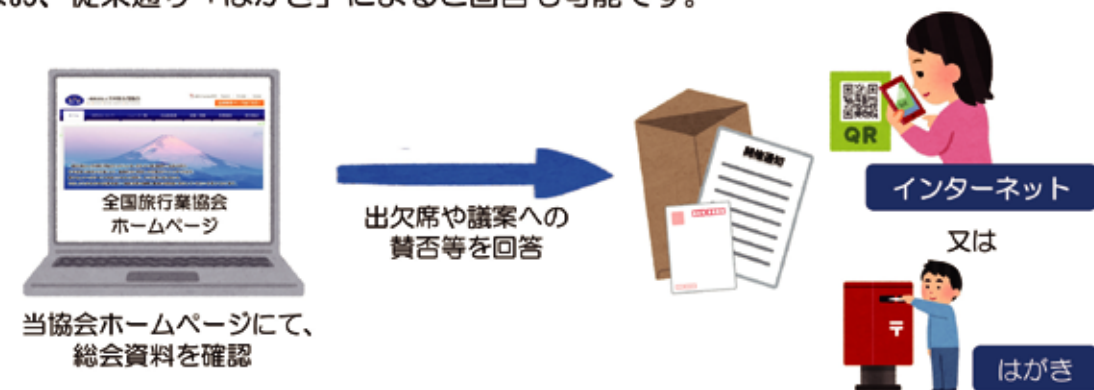
当協会では、令和6年度より、総会資料の電子提供制度を導入させていただきます。
正会員の皆さまには、6月中旬に、開催通知のみ書面でお送りいたしますので、
総会資料につきましては、開催通知の案内に沿って、当協会ホームページにてご確認
ください。



※ 従来通り、冊子による事業報告を希望される場合は、別途、書面交付請求書の提出が必要となります。

2. 「出欠票及び委任状／議決権行使書」の提出方法について

「出欠票及び委任状／議決権行使書」の提出につきまして、令和6年度より
「インターネット」でのご回答が可能になりますので、是非ご活用ください。
なお、従来通り「はがき」によるご回答も可能です。



※ 「出欠票及び委任状／議決権行使書」のはがきは、開催通知に同封しております。

※ インターネット 又は はがきでの回答方法等の詳細につきましては、開催通知をご参照ください。



第52回常任理事会（令和6年1月11日）

《第52回常任理事会》

第52回常任理事会

第52回常任理事会が、令和6年1月11日（木）午後1時に全旅協本部会議室で開催された。
議事に先立ち、北敏二副会長より開会挨拶、（株）全旅の中間幹夫代表取締役社長より来賓挨拶がなされた後、報告事項に移り、以下の常任委員会報告がなされた。

「第116回試験研修委員会（令和5年12月11日）」

①令和6年度試験研修事業計画骨子（案）、②令和7年度管理者研修の日程等、③国内旅行業務取扱管理者試験事務規程の一部変更（案）



開会挨拶をする北副会長

続いて、北信越・近畿地方支部長連絡会の活動状況、「第18回国内観光活性化フォーラム in あいち」の準備状況、「第19回国内観光活性化フォーラム（東京）」の開催予定日、第22回支部長連絡会・第14回支部事務局長会議等の開催、東海地方支部長連絡会議長の交代などについて報告された。

引き続き、協議事項に入り、以下の審議が行われた。

1. 令和6年度予算編成の基本方針（案）

令和6年度の予算編成の基本方針等について提案され、協議の結果、原案どおり承認された。

2. 令和6年度会議開催年間スケジュール（案）

来年度の全旅協本部で開催される会議の年間スケジュールが提案され、協議の結果、原案どおり承認された。

3. 国内旅行業務取扱管理者試験事務規程の一部変更（案）

国内旅行業務取扱管理者試験事務規程の一部変更について提案され、協議の結果、原案どおり承認された。次回理事会へ上程されることとなった。

4. 支部長及び運営委員の選任（案）
愛知県支部の藤田雅也支部長の辞任に伴い、新支部長に同支部運営委員の大野静雄氏を選任すること等が提案され、協議の結果、原案どおり承認された。次回の理事会へ上程されることとなった。

5. 経営推進委員長・副委員長及び委員の選任（案）

経営推進委員会の藤田委員長に辞任に伴い、新委員長に同委員会副委員長の西岡宏之香川支部長、新副委員長に大野愛知支部長を選任すること等が提案され、協議の結果、原案どおり承認された。次回理事会へ上程されることとなった。

6. 新規入会申込者（案）

新規入会申込者（条件なし入会9社、条件付入会45社）の入会について提案され、協議の結果、原案どおり承認された。

7. ANTAの将来戦略の策定

当協会の将来戦略を策定するうえでの指針が提案され、協議の結果、原案どおり承認された。

8. 相談役の選任（案）

当協会の相談役に前衆議院議員の繁本護氏を選任することが提案され、協議の結果、原案どおり承認された。

全議事終了後、近藤幸二副会長より閉会挨拶がなされ、常任理事会は終了した。

令和5年度 ANTA主催 苦情対応勉強会を実施

当協会が主催する苦情対応勉強会が令和6年2月2日（金）に福島県で、2月6日（火）に新潟県でそれぞれ開催され、福島県会場には47名、新潟県会場には31名（内、オンライン参加18名）が参加した。



佐藤支部長による開会挨拶（新潟会場）

本勉強会では、山本厚弁護士より、Q&A方式で旅行業務に関連する法令の解説がなされたほか、当協会の研修講師から苦情対応の基本やお客様との向き合い方に関する説明がなされ、両会場ともに盛況のうちに閉会した。



平澤講師による講義（新潟会場）

令和5年度 ANTA・JATA共催 苦情対応セミナーを実施

当協会がJATAと共催する苦情対応セミナーが令和6年1月18日（木）に東京都で開催され、60名（内、オンライン参加40名）のANTA会員が参加した。

セミナーでは、旅行業協会事務局から最近の苦情の傾向等について説明がなされた後、当協会理事

の三浦雅生弁護士による旅行業法約款の解説やセミナーテキスト「お客様からの声を活かす 苦情の報告2023」の掲載事例に沿ったケーススタディが行われ、盛況のうちに閉会した。



苦情弁済委員会の荒井委員による開会挨拶



三浦弁護士による講義

令和5年度 旅行業務取扱管理者 定期研修（令和6年2月・3月）の開催

当協会では、旅行業務取扱管理者定期研修を2月に東京都及び大阪市で開催するとともに、オンライン研修を2月26日（月）～3月13日（水）の期間で配信した。

定期研修は、旅行者によって選任された旅行業務取扱管理者について、その職務に關し必要な知識及び能力の向上を図るため、5年ごとに受講することが旅行業法によって義務付けられており、ANTA及びJATAの両旅行業協会で開催されている。

令和6年度の定期研修は7月頃より開催する予定。開催地・日程等の詳細については、決まり次第、当協会ホームページに掲載する。

令和5年度 定期研修（令和6年2月・3月）実施結果

開催地	開催日	会場	申込者数	修了者数
大阪市②	2月20日(火)	エル・おおさか	118名	117名
東京都③	2月22日(木)	立教大学	104名	103名
オンライン③	2月26日(月) ～ 3月13日(水)	オンデマンド配信	704名	—

令和6年能登半島地震の お見舞い

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

また、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当協会では、本地震を受けて、支部を通じ、被害に遭われた会員様への義援金を本年3月末まで募っております。

皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。



菊地支部長による会挨拶（福島会場）



高槻講師による講義（福島会場）



山本弁護士による講義（福島会場）

はとバス

【はとバス公式 SNS】

ホームページからの予約も受付中!

はとバス で 検索

<https://www.hatobus.co.jp/>

TEL.03-3761-1100

TEL.03-3761-2051

株式会社 はとバス

モーリヤ厳選牛ステーキ

最大40名様までご利用可

兵庫県・神戸市
神戸牛を扱って百三十余年！
神戸ステーキレストラン モーリヤ三宮店

全席鉄板を目の前にしたお席で、最高のステーキをシェフが丁寧に焼き上げます。神戸牛を筆頭に神戸牛の素牛である但馬牛の血統を強くひくモーリヤ厳選牛もおすすめてです。三宮店の階下にロイヤルモーリヤ、徒歩で30秒の所に本店がございます。

「お料理」コース料理（税別）
ランチコース 5,800円～17,000円
ディナーコース 6,900円～21,400円

「施設内容」座席40席
「営業時間」ランチ 11時～15時
ディナー 15時～22時（21時LO）

■交通のご案内：JR三宮駅より徒歩3分
阪急神戸三宮駅西口より徒歩1分
阪神高速神戸線京橋ICよりお車で約8分

■住所：〒650-0012
兵庫県神戸市中央区北長狭通一丁目9-9 第1岸ビル3F

TEL 078(321)1990
FAX 078(321)1995
WEB <http://www.mouriya.co.jp>

群馬県支部

体験！ビーチクリーン 宮古島
2泊3日の旅 研修旅行実施

群馬県支部・群馬県旅行業協会では、令和5年12月6日から3日間、沖縄県宮古島へ研修旅行を実施しました。コロナの影響もあり、国内線を利用しての研修旅行は5年ぶりです。この研修の第一の目的は、テレビでもよく報道されているビーチクリーン「海岸清掃」です。SDGsへの興味・関心の高まりとともに、今後の旅行企画にも取り入れていきたい活動です。参加者19名は、早朝に羽田空港集合



「宮古の海をキレイにし隊」の方々と記念撮影

後、全日空にて宮古空港に向かいました。

到着後、貸切バスにて観光へ出発。池間大橋を車窓から見学、昼食は池間島にて地元海の鮮定食をいただきました。午後は、最初に宮古島海中公園を訪ねました。階段を降りると、そこでは大きなパネルの窓から大海へつながる自然の一部を見ることができました。その後、雪塩ミュージアムでは経験豊富なガイドさんから、楽しく、詳しく塩の製造などの説明をしてもらいました。夕食はホテル近くの沖縄料理「郷家」さん。食事のあとに行なわれる島唄三線ライブでは、地元の民謡はもちろん、店全体が一体となって踊りも楽しみました。

2日目はこの研修旅行の最大の目的であるビーチクリーン活動です。市内ボランティア団体「宮古の海をキレイにし隊」代表の井上美香さんのご協力により実施することができました。早朝まだ夜明け前の強風のなか、平良西原の真謝海岸へ向かいました。現地スタッフ10名と共同で約1時間、手にごみ袋と

ビーチクリーンの様子
の浜などの綺麗な海に癒された後、みやこ下地島空港の視察を行いました。エメラルドグリーンの海に囲まれた滑走路があるリゾート

ト感満載の下地島空港では、チェックインカウンターのみならず、係の人の誘導で特別に空港内も見学をしました。保安検査所を通り、搭乗待合室の見学、保安検査場を抜けた後のリゾート感溢れる別世界の空港内からは、もう1度ここに戻ってきたいと思わせるほど、感銘を受けました。

郷土料理の昼食の後は、シギラセブンマイルズリゾートの視察を行いました。壮大な敷地には数々の高級ホテル、マリンスポーツ施設、ゴルフ場などのスポーツ施設などがあり、自然の中でやすらぎを感じられる楽園に驚かされました。

終了後に実施したアンケートでは、参加者から、「いつもの研修とは違う視点で行われ、とても充実した研修旅行になりました。自分



地元紙にも大きく取り上げられた

持続可能な観光に向けて勉強会を開催
新たな視点で観光を

兵庫県支部では、令和5年11月29日に神戸市中央区文化センターにおいて「持続可能な観光」をテーマに勉強会を開催した。勉強会には、会員48名に加え近畿の他支部の会員も参加するほど関心が高く、兵庫県支部が行った研修としては過去最多の参加人数となった。

そもそも、持続可能な観光と



勉強会には多数の会員が参加した

は、国連世界観光機関（UNWTO）によると「訪問客業界、環境及び観光客を受け入れるコミュニティのニーズに対応しつつ、現在と未来の環境、社会文化、経済への影響を充分に考慮した観光」と定義されている。具体的なポイントとして、①「環境への配慮」として、自然環境や生態系の保全、環境負荷の低減
②「社会への配慮」として、地域の文化や伝統の保護、地域住民との共生
③「経済への配慮」として、地域経済の活性化、雇用の創出
の3点があり、その実現には、我々旅行会社だけでなく、観光客、地域住民といった観光にかかわる全ての人々の協力が不可欠とされている。こうした取組は、海外においても推進されており、欧州委員会においては、2018年に「持続可能な観光戦略」を策定し、環境保護、社会包摂、経済的持続可能性の3つを柱とした持続可能な観光を推

進している。また、スペインやアメリカのカルフォルニア州でも「持続可能な観光法」が施行されるなど、持続可能な観光は世界的に普及した考え方となっている。

日本においても、観光庁及びUNWTO駐日事務所によって「日本版持続可能な観光ガイドライン」を2020年6月に策定している。ガイドラインでは、地方公共団体やDMOなどが、持続可能な観光の推進における優良モデルの構築や「持続可能な観光を推進する人財育成」を支援する事業を実施している。特に、環境に配慮した交通手段の利用、地域の文化や伝統を体験するツアーの提供、地域住民と協力した観光商品の開発は、今後の観光業の在り方を考える上での柱になるものだと注目されている。

このように、社会的なSDGsへの意識の高まりが観光業界へと波及するなかで開催された勉強会の講師には、観光庁観光産業課の大野・専門官に加え、株式会社スピリット・オブ・ジャパン・トラベル観光庁アドバイザー 高山傑氏をお招きして実施した。

大野講師からは、5人中の3人が「環境に優しい方法で旅行するためなら料金が高くなっても構わない」と回答していると



高山講師による講義



大野講師による講義

持続可能な観光を実施している観光施設などを調べて、議論していくなかで、特にホテルやフエリーなどでは持続可能な観光の実現に向けた取組が進んでいることが分かった。

これまでSDGsや持続可能な観光といった取組は、政府や行政が旗振り役となり、大手企業などが実施するものであり、我々ANTA会員にとっては遠い存在であると敬遠してきたが、本勉強会での講義は、その思い込みを改めるものとなった。我々旅行会社が「持続可能な観光」といった視点で企画手配すると、我々中小企業である旅行会社でも「役を担えるのではないかと理解を変えていただけた研修内容となった。

地球規模での環境破壊、日本国内でもオバツーリズム等が問題になっており、それを他人事ではなく自分事として捉えると、料金が高くても…という観光ニーズがあることも理解できる。そう考えれば、持続可能な観光とは次世代型の旅行であり、まさにこれからの観光ニーズになる、いや、地球環境のことを考えると、我々観光にかかわる全ての人々が、持続可能な観光を観光ニーズへと作っていく意識を持つことも大切なのではないだろうか。

自身初めてのビーチクリーン作業はとても大変で、歩きにくい砂浜を何度も行ったり来たりしているうちに、自身でもゴミを減らさなくてはと痛感致しました。ガイドさんの熱意が伝わった「ビーチクリーンは思っていた以上の驚きと成果があった。地元の方との交流も深めることができ、改めて着地型旅行の重要性を知った。宮古島に空港が2つあることを初めて知り、今後ますます開発がされ、日本の最高リゾート地に発展していく予感がする」など、今までのアンケートとは違い、多くのコメントが寄せられたこともこの研修が参加者にとって実りあるものであったことが証明されたように感じています。

(一社)東京都旅行業協会

2024年新春賀詞交歓会を開催
2025年「国内観光活性化フォーラムin東京」の
成功に向けて取り組みよう！

(一社)東京都旅行業協会・東京都支部共催による「2024年新春賀詞交歓会」が1月23日(火)午後2時より浅草ビューホテル・飛翔の間にて、来賓受



2024年新春賀詞交歓会

入会員・ブリス関係者を含め総勢約280名の出席のもと開催されました。
会場前のロビーには「群馬県」「和歌山県観光連盟」「徳島県」「沖縄県」「仙台観光国際協会」の5団体にご協力いただいた観光情報ブリスが出展され、各ブリスでは趣向を凝らした観光誘致PRが行われ、大きな賑わいを見せました。
開会に先立つ、令和6年能登半島地震における震災により犠牲になられた方々に追悼の意を表し黙祷を捧げ、来場のみなさまに被災者支援を目的とした募金活動へのご協力をお願いしました。
小松副会長の開会の言葉で開宴



小池都知事によるご挨拶

となったところで、来賓としてご出席の小池百合子東京都知事が到着され、「1200日に及ぶコロナとの闘いを乗り越え、修学旅行等の国内旅行は勿論、2025年に開催される世界陸上・デフリンピックに向けて、『PLIME 観光都市・東京 東京都観光産業振興実行プラン』の改定をしながら、東京の魅力を磨きあげ、誰にとっても旅行しやすく、安心して楽しめる環境を整え、観光地東京を世界に発信して、辰年の龍のごとく観光業の皆様と共に実りの多い年にして行きましょう」と呼びかけられました。



村山会長による挨拶

その後、三役地区長の紹介があり、主催者を代表して村山会長より、「能登半島地震による北陸観光地の被災や円安による海外旅行の伸び悩み、物価高騰による宿泊料金等の値上げ、観光業における人材不足等、問題は山積ですが、協会として被災地の支援を行い、今春延伸の北陸新幹線や2025年開催の大阪万博により観光業を活性化し、2025年に東京で開催される国内活性化フォーラムを成功させ、共に観光業を盛り上げて行きたい」との抱負を語りました。
続いて、観光庁の石塚智之審議官、(一社)全国旅行業協会の近藤幸二副会長、(株)全旅の武井哲郎副社長、東京都旅行業協会協定会員連盟の児島博司会長より新春のご挨拶を頂戴いたしました。また今回は、能登半島地震により被害を受けられた和倉温泉加賀屋の菊池様にも、現在の状況についてお話をいただきました。
能登半島地震で被害を受けた石川県を応援するため用意した石川県の日本酒、天狗舞と加賀鷹とともに、(一社)全国旅行業協会神奈川県支部・田中幸一支部長のご発声で乾杯し、名刺交換会に入りました。
その後、観光情報ブリス出展者・受入の方々のプロモーション映像が映し出され、壇上では誘客に向けたPRが行われました。
大勢の出席者が和やかに新年のご挨拶やご歓談をされる中、毎年恒例の福引抽選会を開催しました。観光ブリス出展にもご協力いただいた5団体、並びに受入機関の方々より、各地の食品・お酒の名産品に加え、ホテル宿泊券・食事券等、本年も沢山の景品をご協賛いただき、大いに盛り上がりしました。
最後は、濱田副会長の中締めの後、2024年新春賀詞交歓会は大盛況のうちに閉会しました。
関係機関の皆様にご臨席賜り新春の懇親を深め、盛会裏に開催できましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

(一社)福井県旅行業協会

北陸新幹線 福井敦賀延伸記念事業

(株)福井県旅行業協会(所在地: 福井県福井市、代表取締役: 高井良民雄)と日本航空(株)北陸支店(所在地: 石川県金沢市、支店長: 糸数寛、以下「JAL」)は、福井県と連携し、福井県の嶺北地域と嶺南地域のそれぞれを巡るタクシーに「JALふるさと応援隊」(*1)が同乗する観光商品「JALふるさと応援隊と福井いいところ巡り」を造成しました。観光商品は福井県旅行業協会の公式WEBサイト(*2)を通じて販売されています。「JALふるさと応援隊と福井いいところめぐり」は、福井駅を出発する「嶺北コース」と、敦賀駅を出発する「嶺南コース」の2コースを販売します。

「嶺北コース」は福井県陸の景勝地「東尋坊」と「永平寺」を巡り、昼食は手打ち十割蕎麦をお楽しみいただけます。「嶺南コース」は、「赤レンガ倉庫」や「人道の港 敦賀ムゼウム」三方五湖が一望できる「レインボーライン山頂公演」を巡り、昼食は炭火焼うなぎをお楽しみいただくコースとなります。設定日や価格、その他の詳しい旅行条件については福井県旅行業協会の公式WEBサイトをご確認ください。

信ならびに交流機会の創出、活性化に寄与する新たな活動を積極的に実施して参ります。
(*1)全国各地域の活性化をきめ細やかに応援するため、社内公募により選ばれた日本航空客室乗務員が「JALふるさと応援隊」として活動しています。
地域イベントへの参加や地域産品の企画・PRなど、地域の魅力を発掘し地域の皆さまとの絆づ

(*2) 福井県旅行業協会公式WEBサイト
<https://taxi-fukui-kankou.com/>



■本件に係るお問合せ
(株)福井県旅行業協会
TEL 0776-526646

【ガイドツアー立ち寄り予定場所を下見するJALふるさと応援隊】



嶺南コース昼食: 炭火焼うなぎ



レインボーライン山頂公園から望む三方五湖の絶景



嶺北コース昼食: 手打ち十割蕎麦



福井県庁内 開業パネルでの記念撮影

でかけよう日本！ 新しい旅のスタイルで



— ANTAは安全・安心な旅行を提供し全国各地の元気を取り戻します —

観光振興応援
キャンペーン実施中



全国47都道府県5400の旅行会社が加盟しています
一般社団法人 **全国旅行業協会**
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

後援



観光庁
Japan Tourism Agency

第3回 北海道旅行業協同組合賛助会員商談会を開催 130社総勢183名が参加



北海道旅行業協同組合 松本理事長は、令和5年11月30日(木)14時より、ホテルモントレ エーデルホフ札幌で、(二社)北海道旅行業協会の協賛のもと、「第3回北海道旅行業協同組合賛助会員商談会」を開催いたしました。新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に引き下げられてからは初めての開催となり、当初の予定よりも多くの賛助会員、旅行会社の参加があり、当日は賛助会員(施設側)65社91名、道外旅行会社27社27名、道内旅行会社38社53名、スタッフ合わせて総計183名での大規模な商談会となりました。冒頭、松本理事長の開会挨拶



商談会には地元テレビ局も取材に来ました

「財界さつぽろ」からの取材もあり、引き続き、来賓挨拶では国土交通省北海道運輸局の水口部長より歓迎挨拶がなされました。商談会は、参加者全員との名刺交換から始まり、予め設定されていた4社との商談後、各々の参加者が約20分間、自由に商談を行うフリータイムが設けられました。当日は、地元テレビ局「テレビ北海道(テレビ東京系)」より商談会の模様取材があり、参加した会員へのインタビューの様子が、12月6日(水)17時から番組で約1分間放映されました。また、地元経済情報誌「財界さつぽろ」からの取材もあり、商談会終了後は、懇親会が開催され、(二社)北海道旅行業協会の佐藤会長より開会挨拶、来賓を代表して北海道庁経済部観光局の近藤局長から挨拶を頂戴しました。また、賛助会員を代表して(株)フジドリームエアラインズ松本営業支店の川元支店長より乾杯の挨拶をいただき、懇談会がスタートし、参加者間で交流を図りました。中締めめの挨拶を務めた(二社)全国旅行業協会の駒井副会長からは、「北海道は積極的に行事やセミナーを開催し活気がある。是非このような商談会を全国区で開催し、観光業界を盛り上げてもらいたい」と力強いエールをいただきました。



北海道での取り組みに賛辞を贈る駒井副会長



商談会の成功を全国の観光業の発展に繋げたいと語る佐藤会長

員の皆様に参加し、盛況のうちには終了した。これを機会に他支部でも積極的に商談会を開催し、旅行会社と施設側との架け橋になればと考えている。これまで3度開催した北海道のノウハウを基に、全力でサポートさせていただく」と商談会の更なる波及への思いを語られました。

最後に松本理事長は「コロナ5類移行後の開催となり、当初の予定より多くの方に参加していただいた。約3年半にもわたるコロナ禍で、観光業界は大きな打撃を受けた。しかし、収束した今、OTAには出来ない、我々が得意とする人と人との心を繋ぐ旅行会社の存在を大きくアピールしていきたい。次回も、より多くの会員様に参加してもらえよう、努力していく」と力強く語られました。

COLUMN 第77回 添乗からのメッセージ

新幹線延伸 紫式部で注目!

福井の添乗

庄司 正昭
(しょうじ まさあき)



国士舘大学 21世紀アジア学部教員。旅行業者・添乗員派遣会社等に勤務。通常の募集型企画旅行の他、映画「男はつらいよ」オーストリア映画撮影ツアー、東京都庁職員国連本部視察旅行、葛飾区議員のウィーン市長表敬訪問旅行、大型宗教ツアーなど数多くの受注型企画旅行に添乗。添乗回数は海外国内を合わせ450回、訪問した国は50か国を超える。

能登半島地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げるとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。また、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

2024年3月16日 北陸新幹線がいよいよ東京～福井、敦賀まで開業します。
これにより、東京から、金沢で乗り換えが必要だったものが、福井まで最短2時間51分で結ばれることになります。また、2024年NHK大河ドラマ「光る君へ」の主人公である紫式部も福井と結びつきがあり、今年の福井は観光で大きな注目を集めています。
今回は、そんな福井の定番観光地、新しい観光地における添乗時の注意点を確認してみます。



今回訪れる観光地

- ・永平寺
- ・一乗谷朝倉氏遺跡
- ・東尋坊
- ・福井県立恐竜博物館
- ・白山平泉寺
- ・九頭竜湖
- ・六呂師高原
- ・福井鉄道
- ・敦賀・日本海おさかな街
- ・紫式部公園

① 曹洞宗大本山・永平寺

永平寺は1244年(寛元2年)に道元禅師によって開かれた坐禅修行道場。

中でも「七堂伽藍」と呼ばれる7つのお堂(法堂、仏殿、僧堂、庫院、山門、東司、浴室)は僧侶が修行をする上で特に大切な建物とされ、2019年に法堂、仏堂などの木造建築群が国の重要文化財に指定されました。寺院の階段や廊下は毎日磨かれてピカピカです。

日々の掃除は「動の坐禅」とも言われ、大切な修行のひとつとされます。

永平寺は布教にも力を入れ、修行僧の生活を肌で感じ取れる1泊2日「修行体験(坐禅体験)」も有名です。

永平寺は通常自由参拝になりますが、以下の2点は添乗員が事前にお知らせしたい内容です。

1. 修行僧に直接カメラを向けない。
2. 御朱印は各自でお寺入場時に預け、退出時にピックアップする。



永平寺

永平寺階段

② 一乗谷朝倉氏遺跡

国の三重指定を受ける戦国大名・朝倉氏の本拠地。

国の三重指定(特別史跡、特別名勝、重要文化財)は、他に金

閣寺、銀閣寺、醍醐寺三宝院、平城宮、厳島神社など計6つしかないことから歴史的価値の高さがうかがえます。

観光は通常ボランティアガイドさんに時間を決めてお願いしますが、ここで添乗員として特に留意したいのは、かなり歩くうえに日差し、雨をよける場所がほとんど無いこと。大雨に濡れ、体温が下がり、体調を壊すお客様もいらっしゃいます。



一乗谷朝倉氏遺跡

③ 東尋坊

柱状節理(溶岩が固まる時に、柱のような型になったもの)の断崖が1キロにわたる東尋坊は、国の天然記念物に指定されています。名前は悪僧「東尋坊」がこの崖から突き落とされたことが由来とも言われます。(所説あり)



東尋坊

④ 福井県立恐竜博物館

2023年7月にリニューアルしたこの博物館は、建築家・黒川紀章によるもので、たまご型のドーム(外観)と恐竜の骨格のようなエスカレーター(内観)などたいへんユニークなものです。

博物館には恐竜骨格、化石、標本、ジオラマなどの展示がありま



全旅協

インバウンド旅行補償制度



訪日外国人旅行者には
専用の補償制度に加入しましょう!

保険手配が
お客さま任せに
なっていませんか?

- 訪日旅行者全体の**26%**は旅行保険に**未加入**です。(観光庁調べ)
- 本国で加入した**旅行保険**が**日本で役立つ**ためには**条件**があります。
(①病院紹介が可能、②キャッシュレス治療が可能、③病気も対象 等々)
- ご加入の保険内容を**事前**に会員が**確認**することは**困難**なので、**本制度**をご利用ください。

この制度のメリット

- ① キャッシュレス治療(上限1,000万円)が可能な高額補償。
- ② 医師の指示によるホテル療養の宿泊費も対象。
- ③ 帰国時の航空券再手配代も補償されます。 **NEW!**
- ④ 万一の際は保険会社のコールセンターが直接対応するので、会員のご負担が減ります。
⇒英中韓の3か国語で応答、キャッシュレス治療が可能な病院を手配、医療通訳も手配。
- ⑤ 安心を武器に貴会員商品の付加価値を高めてください。

掛金例(F手配旅行タイプ)			
1日間	940円	5日間	2,280円
2日間	1,250円	7日間	2,940円
3日間	1,580円	10日間	3,910円

訪日外国人旅行者には旅行災害補償制度ではなく、
本制度をご利用ください。

⇒入通院の治療費の補償としては極めて不十分なうえ、
病院紹介もできません。



一般社団法人

全国旅行業協会

ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

<(一社)全国旅行業協会 事務受託会社>
<(一社)全国旅行業協会 指定保険代理店>

株式会社 旅行ビジネスサポート

全旅協 学校旅行総合補償制度

全旅協旅行災害補償制度に学校旅行総合保険の補償をプラス！

旅行参加者・学校・旅行会社を同時に守る補償制度です

主な特長・メリット

- 1 学校は別途の**保険手配(学校旅行総合保険)**が**不要**となり、**手間が省けます**
- 2 会員は必要な補償が完備した旅行を**ワンストップで提供可能**となります
- 3 病気やけがにより治療を受けて旅行を離脱し、自宅に戻るための**諸費用を補償**します
- 4 **熱中症**による**死亡・入院・通院も補償**します

企画旅行L1000タイプの場合

補償内容の例

- 特別補償** 死亡後遺 **1500**万円 ほか
- 傷害補償** 死亡・後遺障害 **1000**万円 ほか 手術・入院・通院 **熱中症を新たにカバー**
- 個人賠償** **5000**万円 **救援者費用** **100**万円
- 学校緊急対応費用** **30**万円 **学校賠償** 対人対物 **5000**万円 など
- 重大事故対応特約つき** 連絡専用デスクで専門家が会員をサポート

1人当たりの掛金例

旅行日程	掛 金
日帰り B	383 円
1泊2日	398 円
2泊3日	420 円
3泊4日	433 円
4泊5日	470 円

申込方法 ◆契約エントリーシステムで24時間加入可能 **FAX不可** ◆お客様控えもプリンターで発行できます ◆掛金は翌月一括請求 **前払不要**

旅行災害補償制度にはない補償が満載！

- ・**熱中症**が**ケガ**と同様に補償されます **死亡後遺・入院・通院**
- ・**特別補償以外**にも**後遺障害**を補償
- ・病気やけがで離脱し**自宅に戻る費用** **救援者費用**
- ・学校が現地で支出する**交通費等** **学校緊急対応費用**
- ・参加者を守る**個人賠償 5000**万円が**標準装備**
- ・**レンタル品の弁償**にも適用される**学校賠償**

市販の学校総合保険よりも優れる点があります

- ・**学校**による**保険契約手続き(押印・振込・名簿提出)**が**不要**
- ・**ケガ**による**通院**を**補償**します
- ・**ケガ**による**入院**は**日額補償**です
- ・**救援者費用**が**100**万円以上の**大型補償**です

国内旅行専用 2023年7月版

全旅協 学校旅行総合補償制度

傷害保険 + 全旅協 見舞金制度

この制度は、「全旅協」に「生協」「学校」を幅広く補償します。
 ANTA会員専用 重大事故支援制度がセットされています。
 全旅協保険契約エントリーシステムで申込できます。断金は翌月払いです。

この制度は、「全旅協」に「生協」「学校」を幅広く補償します。
 2023年7月版の制度は、前年度の制度と異なり、補償内容が変更されています。
 このパンフレットは、全旅協の制度に関するものです。詳細につきましては、ご契約者であるお客様の代表者の方にお渡ししております。

※詳しくは、各都道府県の全旅協本部または、全旅協本部のウェブサイト（https://www.allnippontourism.com/japan）をご覧ください。
 ※このパンフレットは、全旅協の制度に関するものです。詳細につきましては、ご契約者であるお客様の代表者の方にお渡ししております。

全旅協 全国旅行業協会
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

前頁より

すが、新館小タマゴホールに登場した「恐竜の塔」は、福井で発見された恐竜がモニュメントになっています。

この博物館は事前団体予約が必要です。建物に入り、すぐ左の総合受付にて団体チェックインし、個札の人数分のチケットをもらいますが、とても混んでいるので到着時お客様にはバスの中でお待ち頂き、車内でチケットを渡すのもひとつの方法です。

なお、バスは停めておくことができないため、下車後は一度回送になります。出発10分前をメドにピックアップして頂きます。



福井県立恐竜博物館 モニュメント



福井県立恐竜博物館 恐竜の塔

⑤白山平泉寺(はくさんへいせんじ)

1300年以上の歴史を誇り、杉木立と苔が美しい神秘的な参道や、平泉寺という名前の由来になっている御手洗池(みたらしいけ)が最大の見どころ。

大型バス駐車場から拝殿まで、ゆっくり歩いて15分程ですが、添乗員は途中の精進坂(かつて、この石段の坂から上へは魚や肉の持ち込み禁止だったことからついた名前)までお客様をお連れし、そこから自由参拝するのがハンドリングしやすいと思います。



白山平泉寺 参道



白山平泉寺 御手洗池

⑥九頭竜湖と夢の架け橋

四季折々の景色が楽しめる九頭竜湖には、全長266mの夢の架け橋がかかります。

駐車場から橋まで歩いて約3分ですが、トイレがないため、手前の九頭竜湖駅(コンビニ有)でトイレ休憩をしてから訪れるのがベターです。



九頭竜湖 夢の架け橋

⑦六呂師高原(ろくろしこうげん)

環境省調べによる「日本一美しい星空」に2年連続で選ばれたのが、大野市の六呂師高原。

光害の影響のない、暗く美しい夜空を保存するための国際認定制度「星空保護区」にも南六呂師エリアが認定されています。

⑧福井鉄道

新幹線開業に湧く福井の中で、ローカル線として魅力を発揮しているのが福井鉄道。ユニークな「カニのつり革」でも話題になりました。

また、この福井鉄道は全国的にも珍しく鉄道区間と路面電車でまたがって走行している(福武線)ことでも知られ、その魅力を「大人のための福鉄電車大図鑑」としてYouTube(ユーチューブ)で配信しています。



福井鉄道 カニのつり革

⑨港町・敦賀

ツアーでは、よく海鮮市場(日本海さかな街)にて昼食をとる敦賀は、明治から昭和初期にかけてヨーロッパとの交通の拠点として栄え、1920年代にポランド孤児、1940年代には杉原千畝で有名な「命のビザ」を携えたユダヤ人が上陸した港であることから「人道の港」ともいわれます。

また戦国時代、織田信長が浅井長政に裏切られ、撤退をする際に秀吉が殿(しんがり)を務めたことで知られる「金ヶ崎の退き口(のきぐち)」も、この敦賀が舞台です。



敦賀 日本海さかな街

⑩紫式部公園

紫式部は平安時代を代表する作家、歌人であり「源氏物語」の作者として知られますが、父・藤原為時が越前国司に任じられた時に同行し、生涯でただ一度都を離れ、一時期を過ごしたのが越前市です。

池をめぐらし、寝殿造の釣殿(つりどの)をしつらえたこの公園に立つ紫式部像の高さは2メートルで、女優の「檀ふみ」さんがモデルといわれ、足先は京都、目は大好きだった日野岳の方向を向いています。

公園観光時のトイレは公園に隣接する資料館「紫ゆかりの館」が利用可能です。



紫式部公園



紫式部公園 紫式部像

「全47都道府県 幸福度ランキング(日本総合研究所編)」で5度「総合1位」となった福井県。

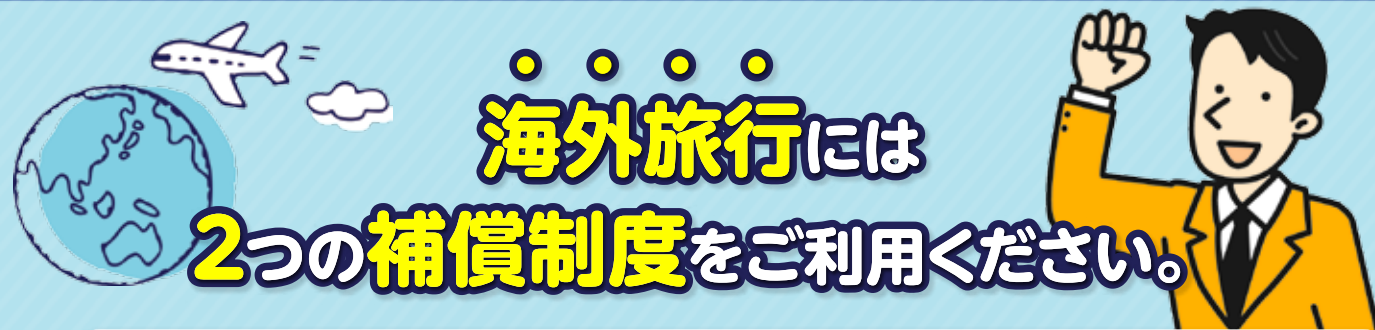
「地味にすごい、福井」「スーパーが、スーパー」(都会が嫉妬する県…スーパーに高級食材のカニ)、そして「満員電車、なし」などの魅力的なキャッチコピーが溢れる県です。



一般社団法人 **全国旅行業協会**
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

<(一社)全国旅行業協会 事務受託会社>
<(一社)全国旅行業協会 指定保険代理店>

株式会社 旅行ビジネスサポート



企画旅行の特別補償に備えて会員を守ります。

全旅協 海外企画旅行補償制度

1 特別補償(死亡2,500万円/人)に備えて会員の事業を守ります。

2 重大事故時には安全サポート社が会員を支援いたします。

掛金例

3日間	494円
5日間	775円
7日間	969円
10日間	1,129円



お客さまを病気・ケガ・トラブルから守ります。

全旅協 サービス海外旅行補償制度

1 ネット加入保険並みの安価な掛金で大きな補償(治療費用&救援者費用が無制限、携行品50万円)。

2 お客様の年齢制限なし、旅行者の告知不要・署名押印など書類作成が一切不要。

3 加入はエントリーシステムで楽々入力、その場で損保ジャパン社の英文加入証を発行。

4 掛金は旅行代金(企画料・旅行取扱料金等)に含めて取り扱います。



掛金例(SK5タイプ)

アジア4日間	3,200円
ハワイ6日間	3,860円
欧州10日間	4,860円

★保険代理店を兼業している会員もぜひご検討ください(販売ノルマなし)。

旅行契約に応じたご利用方法

◎:加入必須 ○:加入は任意

補償制度名	旅行契約の種類			
	募集型企画旅行	受注型企画旅行	手配旅行	他社旅行商品の受託販売
海外企画旅行	◎	◎	加入不可	加入不可
サービス海外旅行	○	○	○	○

主要旅行業者の旅行取扱状況速報 (令和5年10・11月分)

■令和5年10月分

対2019年同月比において、海外旅行はほぼ横ばいの状況となり、外国人旅行と国内旅行は先月と比較すると増加した。

【日本人 海外旅行】

総取扱額は対2019年同月比約56%となった。(参考)2023年(令和5年)9月分は約60%

【日本人 国内旅行】

総取扱額は対2019年同月比約91%となった。(参考)2023年(令和5年)9月分は約83%

【訪日 外国人旅行】

総取扱額は対2019年同月比約87%となった。(参考)2023年(令和5年)9月分は約79%

■令和5年11月分

対2019年同月比において、海外旅行は先月と比較すると増加しており、外国人旅行と国内旅行は先月と比較すると減少した。

【日本人 海外旅行】

総取扱額は対2019年同月比約63%となった。(参考)2023年(令和5年)10月分は約56%

【日本人 国内旅行】

総取扱額は対2019年同月比約84%となった。(参考)2023年(令和5年)10月分は約91%

【訪日 外国人旅行】

総取扱額は対2019年同月比約76%となった。(参考)2023年(令和5年)10月分は約87%

【観光庁による主要旅行業者への聞き取り】

令和6(2024)年度より「ANTA NEWS」の発刊方法を変更します

機関誌「ANTA NEWS」をご閲覧いただき、誠にありがとうございます。

さて、現在、冊子にてお届けしております「ANTA NEWS」については、SDGsの促進、効果的な情報配信の実現の観点から、令和6年度よりデジタルブックでの発刊を予定するとともに、発刊頻度を年に6回から4回へと変更させていただくこととなりました。

○発刊方法

冊子 → デジタルブック

○発刊頻度

年6回(1・3・5・7・9・11月) → 年4回(1・4・7・10月)

※令和6年度はデジタルブックへの移行期間として、1月・7月発刊分については、引き続き冊子での送付も行います。

○今後の発刊スケジュール

発刊月	発刊号	冊子の送付	デジタルブック
令和6年 1月	ANTA NEWS 1・2月号	○	×
3月	ANTA NEWS 3・4月号	○	×
7月	ANTA NEWS 7月号	○	○
10月	ANTA NEWS 10月号	×	○
令和7年 1月	ANTA NEWS 1月号	○	○
4月	ANTA NEWS 4月号	×	○
7月	ANTA NEWS 7月号	○	○
10月	ANTA NEWS 10月号	×	○

※今後、変更されることがあります。

ご不便をおかけすることもございますが、昨今の環境意識の高まりや、協会運営の効率化を図る取組みとして、ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

今後は、機関誌「ANTA NEWS」に加え、「ANTAニュースメール」や当協会ホームページを通して、より有益な情報を迅速にお届けできるよう努めてまいります。



一般社団法人 **全国旅行業協会**
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

<(一社)全国旅行業協会 事務受託会社>
<(一社)全国旅行業協会 指定保険代理店>

株式会社 旅行ビジネスサポート

令和5年12月・6年1月 正会員退会者

令和5年12月分

登 録 番 号	名 称	代 表 者
北海道 2-215	トラベルガイド北海ツーリスト(有)	大木 宏昭
北海道 2-757	(株)クナウパブリッシング	高原 淳
宮城県 3-335	みんなの観光	澤邊伊四男
秋田県 3-135	フラワーツーリスト	永井 要
栃木県 3-703	(株)みのわトラベル	箕輪 保男
群馬県 3-171	中央観光	久保田和司
埼玉県 2-109	秩父観光興業(株)	中里 雄一
千葉県 2-200	吉田興業(株)	加藤 末昭
東京都 3-7447	(株)レミナン	高野 玲至
東京都 3-7663	(株)大米トラベル	君島 新一
静岡県 2-137	浜名湖観光会	立川 久明
静岡県 3-710	グリーントラベル	山口まゆみ
愛知県 2-1430	名鉄知多タクシー(株)	藤田 和弘
大阪府 3-1490	(株)西日本トラベルサービス	永野 末光
大阪府 2-2773	(株)ザイマックストラベルデザイン	久森 健二
奈良県 3-157	(有)西平観光晃車	西平美津子

令和6年1月分

登 録 番 号	名 称	代 表 者
北海道 2-557	(株)丸ヨ池内	池内 和正
青森県 3-87	(株)東日本ツーリスト	千葉 一雄
福島県 3-232	(有)ワールド旅行開発	鈴木 香
福島県 3-267	(有)ジョイトラベル	久保木満臣
福島県 地-361	(株)f'sぽけっと	齋藤久美子
福島県 2-374	会津交通(株)	吉田 正寿
栃木県 3-496	サンエムとらべる	坂原 昇
群馬県 3-470	ニュージャパンツーリスト	小野里喜一
千葉県 2-715	みず季野観光	清水 克巳
東京都 3-2046	(株)東弘観光	金澤 孝
東京都 3-5742	丸三ツーリスト	丸山 達雄
東京都 2-6117	(株)ドキドキ旅行	則竹 慧大
三重県 3-352	名張観光ツーリスト	寺田 文則
三重県 3-375	(株)伊勢志摩総合研究所	加藤 倫之
滋賀県 3-104	フジツーリストサービス	井田 克己
京都府 3-415	さくらツアーサービス	佐倉恵美子
大阪府 3-2966	コスモスツーリスト	大島 英明

令和5年12月・6年1月 正会員入会者

令和5年12月分

登 録 日 入 会 日	登 録 番 号	名 称	代 表 者	登 録 日 入 会 日	登 録 番 号	名 称	代 表 者
R05.12.05 R05.12.11	北海道 3-868	(株)KAMMUI	マッキー・マキシリアン ジュリアス・ヒロタウ	R05.12.04 R05.12.07	山梨県 2-342	(株)トレジャーツーリズム	六浦 吾朗
R05.12.11 R05.12.20	茨城県 3-702	(株)JNS	新堀 純可	R05.12.06 R05.12.18	山梨県 3-343	旅・愛travel	千野 浩二
R05.12.14 R05.12.20	茨城県 3-703	エクヘルスケア(株)	張 曉敏	R05.12.27 R05.12.29	新潟県 3-461	DINGRIN観光新潟	中曽根直美
R05.11.28 R05.12.12	埼玉県 3-1317	(株)七電	吉田 宏史	R05.11.22 R05.12.04	愛知県 3-1538	viva kokoro	大村きぬ代
R05.11.28 R05.12.05	埼玉県 2-1318	(株)ザ・エムトラベル	馬 駿	R05.11.28 R05.12.04	愛知県 2-1540	MOST JAPAN(株)	坪内 宏泰
R05.12.08 R05.12.14	千葉県 2-1094	(株)ヨシダテンボラリー	加藤 末昭	R05.11.27 R05.12.07	京都府 2-935	(株)マイファーム	西辻 一真
R05.12.12 R05.12.13	千葉県 2-1095	よしの観光	吉野 一夫	R05.12.04 R05.12.15	京都府 3-937	(株)TCI研究所	西堀耕太郎
R05.11.30 R05.12.04	東京都 3-8471	(株)TriX	安田 昌史	R05.11.29 R05.12.06	大阪府 3-3182	(株)SBM	山西 雅也
R05.11.30 R05.12.04	東京都 3-8472	(株)富士管理	谷川 慶多	R05.12.19 R05.12.20	大阪府 3-3186	(株)林部旅行プランニングサービス	林部 香織
R05.11.30 R05.12.01	東京都 3-8475	(株)Whisky Tourism Japan	渡辺 義治	R05.12.21 R05.12.26	兵庫県 3-855	メルクリエイト(株)	光山 竜
R05.11.30 R05.12.08	東京都 2-8476	フィールドアシスト(株)	田村 康二	R05.12.05 R05.12.14	奈良県 3-241	(株)JEGPRO	近藤 公弥
R05.12.07 R05.12.08	東京都 2-8479	(株)G.P.Japan	永田 哲	R05.12.07 R05.12.11	沖縄県 3-480	(株)エフティーエス企画	中村 利枝
R05.12.14 R05.12.15	東京都 2-8484	(株)ソシオンヘルスケアマネージメント	鈴木 克典	R05.12.04 R05.12.07	沖縄県 地-482	(一社)国頭村観光協会	比嘉 明男
R05.12.28 R05.12.28	東京都 3-8489	(株)ZERO	小林 広教	R05.12.22 H30.04.09	岐阜県 2-376※	Shalom Japan(株)	リバーモア・ハンナ

令和6年1月分

登 録 日 入 会 日	登 録 番 号	名 称	代 表 者	登 録 日 入 会 日	登 録 番 号	名 称	代 表 者
R05.10.31 R06.01.25	北海道 3-866	太平洋国際(株)	李 俊花	R06.01.25 R06.01.31	東京都 2-8504	(株)日本福祉総合研究所	高堀 愛香
R06.01.15 R06.01.16	北海道 3-871	(株)えぞりすツアープランニング	細川 恵子	H14.11.29 R06.01.25	富山県 3-239	(株)ゴールドウインエンタープライズ	橋本 玄平
R06.01.25 R06.01.29	北海道 3-872	(株)北都旅行	千葉 大	R06.01.23 R06.01.30	富山県 3-313	(有)丸進	林 俊成
R06.01.22 R06.01.23	秋田県 3-162	秋田ツアーズ	小西 洋造	R06.01.23 R06.01.26	富山県 2-314	となみ野農業協同組合	土田 英雄
R06.01.22 R06.01.30	埼玉県 3-1322	よのトラベルサービス(株)	東別府順子	R05.05.09 R06.01.25	静岡県 地-24	(公社)袋井市スポーツ協会	溝口 紀子
R06.01.19 R06.01.26	埼玉県 3-1323	Your Best Choice(株)	山田 唯	R06.01.22 R06.01.30	京都府 3-939	ディエチミール(株)	鈴木 一万
R06.01.26 R06.01.29	千葉県 3-1097	(株)アクティブツアーズ千葉	石川 毅	R06.01.25 R06.01.30	兵庫県 3-857	坊姫旅行	島崎佐都美
H13.11.06 R06.01.25	東京都 3-5082	(株)シニア旅行カウンセラーズ	稲葉 秀明	R06.01.19 R06.01.31	鳥取県 3-93	(有)向井組	向井 康英
H19.09.25 R06.01.25	東京都 3-5958	(株)ワイケーティー	渡部 潔子	R05.06.09 R06.01.25	福岡県 3-993	(株)翔輝	荒木 慎治
R02.02.27 R06.01.25	東京都 3-7940	コンビネゾン(同)	岸 譲	R06.01.11 R06.01.24	佐賀県 2-99	(一社)嬉野温泉観光協会	山口 剛
R02.10.08 R06.01.25	東京都 3-8026	パウラプランニング	中村 典子	R02.01.06 R06.01.25	熊本県 3-267	(株)P&P	丸山 晃範
R06.01.11 R06.01.12	東京都 2-8497	(株)タイムラボ	山内 和真	R06.01.12 R06.01.22	大分県 3-247	(株)JAPAN TOUR GUIDE	河野裕次郎
R06.01.11 R06.01.15	東京都 3-8498	悦熹(株)	劉 阳	R06.01.19 H23.05.30	宮城県 3-414※	みんなの観光	早坂登志栄

登録番号の※印は当協会制度による「会員資格継続」を示す。「名称」の(公社)は公益社団法人、(一社)は一般社団法人、(同)は合同会社の略称を示す。

令和6年度(令和6年4月1日から令和7年3月31日)会費納入のご準備に関するお願い

新年度(令和6年度)になりましたら、令和6年4月1日時点で当協会会員として在籍の皆様に、順次、会費納入のご案内をさせていただきます。お届けいただいている旅行業登録事項の変更等(社名・住所変更、登録抹消、退会等)を予定されている方は、お早めに所属支部までご連絡くださいますようお願いいたします。

70%
補償



急な出張、交通機関の欠航運休、
イベントの中止・延期、ペットの
死亡、災害避難指示ほか

でかけよう
東海・北陸・信越！
魅力的な日本へ！

正確な情報を提供します
風評被害の払拭に取り組みます
被災地をはじめ日本各地への送客を支援します



IT導入補助金(1/2補助) 使えます!

インボイス制度対応済

電子帳簿保存法対応

クラウド版 Webでテレワーク可能



あっという間に**行程表・見積書**ができる

旅行業営業支援
ネットワークシステム

TR.NS

旅行業システムSP



業界最大級のデータベース搭載

2023年01月末現在

観光施設データ 約 163,554 件	道路・移動データ 時間・距離・料金	宿泊施設データ 約 18,124 件	時刻表データ 鉄道・飛行機・船	学校地点データ 約 35,110 件
-------------------------------	----------------------	------------------------------	--------------------	------------------------------



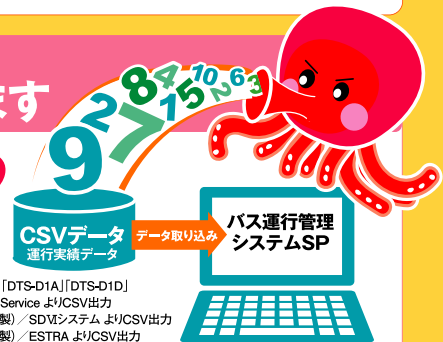
しっかりしたいトコロは何ですか?
引受書・指示書が簡単にできます

バス運行管理システムSP

大好評! 旅行業システムと連動します

バス料金見積上限下限を正しく(引受書に)記載できていますか?

- [DTS-C1][DTS-C1D][DTS-D1A][DTS-D1D]
(富士通製) / ITP-WebService よりCSV出力
- [DTG3][DTG4](矢崎製) / SDVシステム よりCSV出力
- [DTG5][DTG7](矢崎製) / ESTRA よりCSV出力



※当サービスの内容については万全を期していますが、弊社は一切誤りがないことを保証しません。

商品の詳しい説明や、資料請求・無料デモのお申込みは
<https://www.traveroute.jp/>
メールでのお問い合わせはproduct_info@broadleaf.co.jp



株式会社ブロードリーフ 特販部

トラベルルート

検索

0120-47-2610

Copyright © 2023 Broadleaf Co., Ltd.

受付時間 9:00~17:30(土日祝・年末年始を除く)

当選者5名様にクオカードが当たる!

パズルでひと息

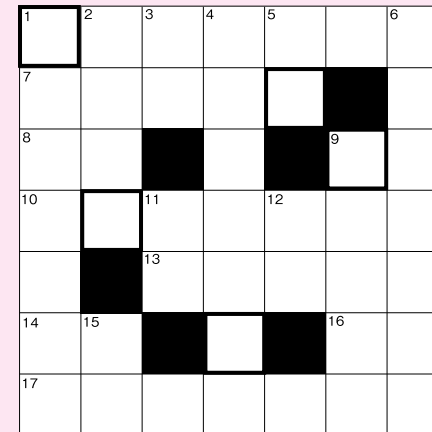
- タテのカギ
- ① 清水次郎長配下で「清水二十八人衆」の同姓同名の2人。
 - ② ソース・ブック、元ネタ満載。
 - ③ シンガポールにある上半身がライオン、下半身は魚の像。
 - ④ 自国の負の部分をとことら強調する歴史の見方。
 - ⑤ ポヘミアの民族的英雄、○○・フス。

- ヨコのカギ
- ⑥ 群集死の典型。
 - ⑦ 金持ちや商家のあるじが、慰みごとで習います。
 - ⑧ スモモ・アズ・なつめ・桃・栗あわせて。
 - ⑨ 名前も願い文も本当は要らないらしい、○○の奉納。
 - ⑩ 植民地にならなかった東南アジアの国。
 - ⑪ カエルの幼生。
 - ⑫ ブーシキン原作のロシア・オペラ「エウゲニ・○○○○○」。
 - ⑬ 昭和42年宝塚、那智わたる(専科)、上月兎(星組)、○○志ぶき(雪組)。
 - ⑭ ペルシャ湾～インド洋を走る三角帆の帆船。
 - ⑮ 明清時代、四大奇書のひとつ。
 - ⑯ 銚子以南は九十九里、以北はY字港の○○○○○。
 - ⑰ 東北地方・北海道で厳しいしきたりを守りながら集団で狩猟を行う者—○○ギ。
 - ⑱ ビデオ、CD、コミックのレンタル大手、東のTSUTAYA、西の○○。
 - ⑲ again and again

プレゼント

ハガキに答えと会社住所・社名・氏名・所属支部・旅行業登録番号・本誌の感想を書いて、お送り下さい。〒107-0052 東京都港区赤坂4-2-19 赤坂シャスタースタイルビル3F 全国旅行業協会「パズル」係 正解者の中から抽選で5名の方にクオカード千円分を差し上げます。締め切りは、4月25日。商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。なお、正解は次号に掲載します。

黒太枠に入る字の順序を考え、答えを見つけてください。
「ヒント」 近年は顕著に感じます



1・2月号のバズルの答え

カルタトリ

1	ア	マ	ノ	イ	ワ	ヤ	ト
2	イ	ル	ク	エ	シ	タ	ガ
3	ド	ク	ケ	シ	ノ	ユ	ビ
4	ル	ビ	ー	ノ	ユ	ビ	ワ
5	カ	ジ	エ	イ	ジ		
6	シ	カ	リ	ア	ダ		
7	ユ	ニ	バ	ー	シ	テ	イ



全旅協の動き

2月1日～3月31日

- 2月1日(木) 第76回苦情弁済委員会
- 2月2日(金) 第51回指導調査広報委員会
- 苦情対応勉強会(福島)
- 2月6日(火) 苦情対応勉強会(新潟)
- 2月7日(水) 第117回試験研修委員会
- 2月15日(木) 第18回国内観光活性化フォーラム in あいち(愛知)
- 2月20日(火) 令和5年度定期研修(大阪)
- 2月22日(木) 令和5年度定期研修(東京)
- 第61回総務財務委員会
- 2月27日(火) 第482回三役会
- 2月29日(木) 第3・四半期監事監査
- 3月5日(火) 第53回常任理事会
- 3月7日(木) 令和5年度近畿各府県支部合同役員会(大阪)
- 3月13日(水) 第21回明日の観光を考える会(東京)
- 3月14日(木) 第209回理事会
- 3月21日(木) 第22回支部長連絡会(東京)
- 3月22日(金) 第14回支部事務局長会議、第46回弁済業務副管理役会

() 内は開催地。無記載は全旅協本部事務局



渡航情報(スポット情報)

問い合わせ先

- ◆外務省領事局 領事サービスセンター(海外安全担当)
TEL: 03-3580-3311(代表) (内線 2902・2903) TEL: 03-5501-8162(直通)
平日 9:00~12:30/13:30~17:00 土日祝日は休み
- ◆インターネット/外務省海外安全ホームページ <https://www.anzen.mofa.go.jp/>

全旅協〈旅行災害補償制度〉で

安心をシッカリとかたちにしています。



幹事会社／損害保険ジャパン株式会社



副幹事会社／東京海上日動火災保険株式会社



三井住友海上火災保険株式会社



A I G 損害保険株式会社



「全旅協旅行災害補償制度」のお問い合わせは、下記
までお願い致します。

損害保険ジャパン株式会社

企業営業第八部第四課

〒103-8255 東京都中央区日本橋2-2-10

TEL.03(3231)2201